



ツインアーチ138と木曽川堤の桜



いちみん

■立地促進奨励金

市内において事業所の新增設を行う事業者で以下の要件を満たす事業者

- ・事業所が製造業、流通事業等に供したものと。
- ・事業所の新增設に要した投下固定資産総額が5億円(中小企業者は1億円)以上。
- ・事業所の新增設に伴い、新規常用雇用従業員を10人(中小企業者は5人)以上雇用すること。

※「一宮市企業再投資促進補助金」との併用はできません。

<対象経費>

投下固定資産総額×5%

限度額 1.5億円



一宮市の特徴

当地域は繊維産業を基盤として栄えてきました。近年では地場産地「尾州」のブランド力強化を進めると同時に、企業誘致の推進により産業の複合化を図っています。また市内には高速道路の9つのインターチェンジと一宮ジャンクションがあります。東西の大動脈である東名・名神高速道路と、太平洋側と日本海側をつなぐ東海北陸自動車道の結節点として、重要な位置にあり、工場や物流の拠点として最適なロケーションです。



一宮市長 中野 正康

■一宮市企業再投資促進補助金

工場等が20年以上県内で立地し、かつ概ね10年以上市内に立地しており、25人以上の常用雇用従業員を有し、工場等の新增設等を行う中小企業。また、対象分野は自動車関連等で、固定資産取得費用1億円以上(土地を除く)投資すること。

※新あいち創造産業立地補助金に採択されることが必要です。

<対象経費>

固定資産取得費用(土地を除く)×10%
(みなし大企業に該当する中小企業は8%)

限度額 3億円



■雇用促進奨励金

市内において事業所の新增設を行う事業者で、一宮市企業再投資促進補助金及び立地促進奨励金の対象となり、新增設した事業所の操業開始に伴い一宮市民を新規雇用した事業者。

<内容>

一宮市民を常用雇用従業員として雇用し、操業開始から1年間継続雇用した場合、従業員1人あたり30万円

限度額 1,500万円



国宝 犬山城



ユネスコ無形文化遺産 犬山祭の車山行事

犬山市の特徴

犬山市は、何をしてももちょうどいいまちです。

まちの大きさと人口規模、都会すぎず、田舎過ぎない。歴史文化や自然の地域資源に恵まれ、名古屋や岐阜に車で電車でも近い。こんなまちは他にありません。そして、地盤が固く地震などの災害に強い。国道41号の6車線化により、流通アクセスが格段に上がったので、企業立地にも「ちょうどいい」まちです。



犬山市長 原 欣伸

進出するなら、求心力のある魅力にあふれた犬山へ…大歓迎申し上げます。

■犬山市企業再投資促進補助金

20年以上、市内に工場又は研究所を立地する企業が、市内に工場等を新設又は増設する場合に、その経費の一部を助成します。

<対象経費>

固定資産取得費用(土地を除く)の10%以内。
大企業の場合8%以内。

限度額 4億円

※愛知県新あいち創造産業立地補助金との共同補助になります。



■立地奨励金

市内特定区域に工場等を新設又は増設する企業の皆様に、その経費の一部を助成します。

<対象経費>

土地、家屋、償却資産に係る固定資産税相当額を3年分。

固定資産税を納付いただいた後、3年にわたって当該工場等に係る固定資産税相当額を助成します。

